



記者発表資料

平成31年1月18日

復興庁

平成30年度「新しい東北」復興・創生顕彰の選定結果について

復興庁では、平成28年度から「新しい東北」の創造に向けた取組について、大きな貢献をされている方を顕彰する「新しい東北」復興・創生顕彰を実施しています。

このたび、全国から寄せられた計132件の取組の中から、外部有識者による選定委員会を経て、平成30年度「新しい東北」復興・創生顕彰10件を選定いたしました。受賞者一覧については、別紙を御参照ください。

なお、顕彰式典は2月17日（日）に開催する「新しい東北」交流会内において執り行います。どなたでも御自由に参加できますので、ふるって御来場ください。

1. 平成30年度「新しい東北」復興・創生顕彰の選定結果

応募件数：132件（個人：15件、団体：117件）

受賞者：10件

選定委員：青柳 光昌（一般財団法人社会的投資推進財団代表理事）

白波瀬 佐和子（東京大学大学院人文社会系研究科教授）

田村 太郎（一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事・復興庁復興推進参与）

藤沢 烈（一般社団法人RCF代表理事）（五十音順・敬称略）

2. 顕彰式典

日時：平成31年2月17日（日）13:15～14:00

場所：「TKPガーデンシティ PREMIUM 仙台西口」

（宮城県仙台市青葉区花京院1丁目2-15 ソララプラザ8F）

※「新しい東北」交流会（10:00～18:00）内において執り行います。

3. 配付資料

平成30年度「新しい東北」復興・創生顕彰 受賞者一覧

「新しい東北」交流会～東北の「今」を知ろう～の開催について（記者発表資料）

4. 参考

平成30年度「新しい東北」復興・創生顕彰HP (<https://www.newtohoku.org/kenshou/>)

以上

【本件連絡先】

復興庁総合政策班 植村、増田、三代川
TEL：03-6328-0223

平成 30 年度「新しい東北」復興・創生顕彰受賞者一覧

団体名（敬称略）	所在地	取組概要
一般社団法人 三陸ひとつなぎ自然学校	岩手県釜石市	地域資源にスポットを当てた体験プログラムの提供などを通じた地域の魅力の発信、関係人口の創出、人材の育成
岩手県立宮古工業高等学校	岩手県宮古市	津波模型製作及び出前授業を通じた「実感」を伴った津波災害の記憶の伝承
NPO法人SET	岩手県陸前高田市	地域外の若者が参加・活動するためのプログラム提供を通じた人口減少時代の「ひとつづくり×まちづくり」の推進
一般社団法人ReRoots	宮城県仙台市	学生中心の活動による地域の農業振興や、住民交流を通じた地域の活性化への貢献
NPO法人 つながりデザインセンター・あすと長町	宮城県仙台市	災害公営住宅の集会所を拠点とする居場所づくりを通じたコミュニティの再生
NPO法人TEDIC	宮城県石巻市	関係機関との連携による包括的かつワンストップの子ども・若者総合支援体制の構築
南三陸ホテル観洋	宮城県南三陸町	「語り部バス」の運行を通じた震災の風化防止と交流人口の増加に伴う地域活性化への貢献
一般社団法人 ふくしま逢瀬ワイナリー	福島県郡山市	ふくしま産果実の高付加価値化による新たな産業の創出と交流人口の拡大
NPO法人Jin	福島県浪江町	人口が大幅に減少した旧避難指示区域における農業の再生と高齢者・障害者等の自立の両立の推進
NPO法人ビーンズふくしま	福島県福島市	避難者に対する親子支援や心のケアを通じた地域社会のつながりの再生

※都道府県別、五十音順による記載